Visiferm DO ARC　溶存酸素センサー

蛍光膜キャップ交換手順書

株式会社ティ・アンド・シー・テクニカル

作成年月日：2014 年　2 月 20 日

はじめに

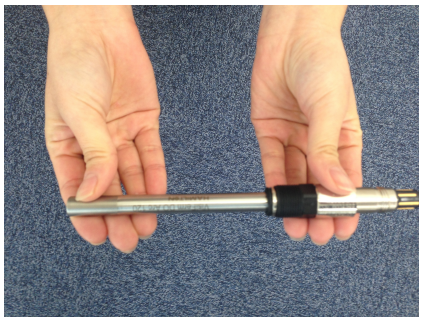
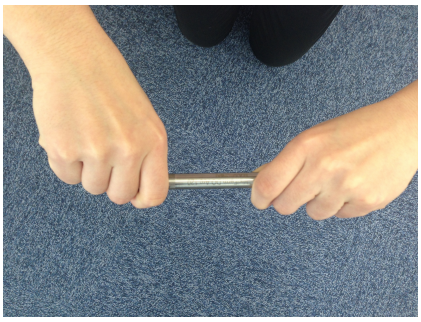
写真に示される手順と注意に従い感度が出なくなった蛍光膜キャップ（以降キャップ）の交換を行います。

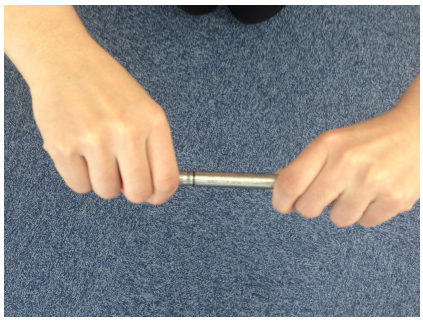
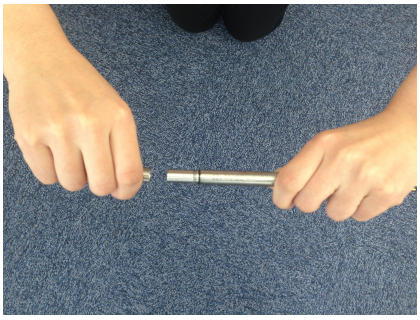
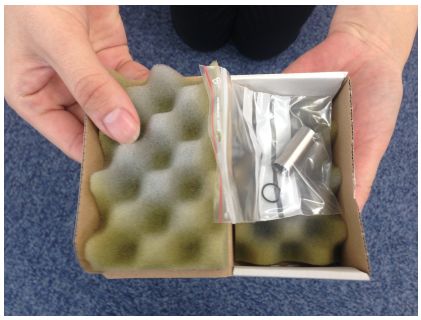
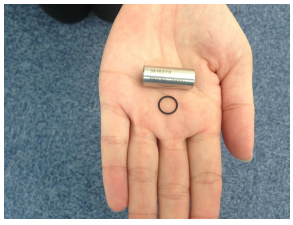
ポイント：交換基準感度は 80%です。

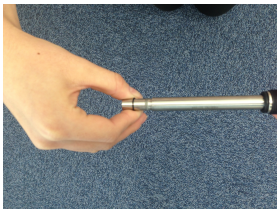
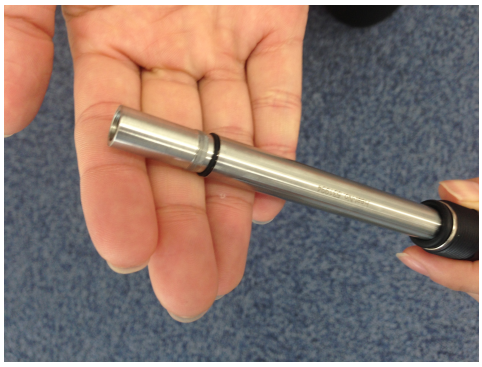
準備

新品のキャップ：　　シリコンタイプ　P/N242427

同梱品：　　専用 O-リング　1 個

手順	ポイント
	キャップは手で回す際、かなり固めとなっています。
	センサーの鞘部分、センサーのキャップ部分をしっかり握り、反時計方向に回します。

手順	ポイント
	回していくとキャップの内側にある O-リングが見えてきます。そのまま回し続けます。
	キャップがセンサー本体から外れます。
 	新品のキャップを箱から出します。このとき O-リングが同梱されていますので無くさないよう注意してください。

手順	ポイント
	センサー本体に付いている O-リングを外します。
 	新しい O-リングを先端から入れ、ネジ部を超えて溝に入るまで押し込みます。

手順	ポイント
	新しいキャップを本体ネジ部に当たるまで被せます。キャップ先端の膜を指で押さえつけないよう注意します。
	キャップを時計方向に回します。途中 O-リングがキャップに当たり、抵抗を感じますが、そのままキャップを回し続けます。 O-リングはキャップの内側へと自然に入り、傷つくことはありません。
	キャップをしっかり回し切り、本体との隙間から O-リングが全く見えないことを確認します。

以上で蛍光膜キャップの交換は終了です。

交換後、校正作業を行ってください。

お疲れさまでした。